



# 法人企業景気予測調査

(平成30年10 - 12月期調査)

## (岐阜県の概要)

平成30年12月11日

財務省東海財務局  
岐阜財務事務所

## 【調査の概要】

1. 調査対象：岐阜県に本社を置く資本金1千万円以上の法人企業
2. 調査時点：平成30年11月15日
3. 調査方法：原則として郵送及びオンライン調査
4. 調査対象期間

判断 調査	現 状	見 通 し	見 通 し
	30年10～12月 (又は12月末)	31年1～3月 (又は3月末)	31年4～6月 (又は6月末)

(注) 前期比で季節的変動がある場合には、季節的要因を除いた実勢で判断。

計 数 調 査	29年度上期 (実績)	29年度下期 (実績)	30年度上期 (実績)	30年度下期 (実績見込み)
	29年4月 ～29年9月	29年10月 ～30年3月	30年4月 ～30年9月	30年10月 ～31年3月

5. 回収状況：調査対象企業数は、195社で、このうち174社から調査票を回収した(回収率89.2%)。

	全規模	大企業	中堅企業	中小企業
全産業	174	32	35	107
製造業	63	9	13	41
非製造業	111	23	22	66

(注) 企業の規模別区分は、次のとおり。

大企業：資本金10億円以上の企業

中堅企業：資本金1億円以上10億円未満の企業

中小企業：資本金1千万円以上1億円未満の企業

6. その他：調査結果の文章中の「BSI」とは、ビジネス・サーベイ・インデックスの略称で、次の算式による計数である。

$$\frac{\text{増加(上昇・不足気味)企業数} - \text{減少(下降・過剰気味)企業数}}{\text{有効回答企業数}} \times 100$$

## 目 次

1. 景況判断	1
2. 雇 用	3
3. 売上高	5
4. 経常利益	6
5. 設備投資	7
6. 来年度の企業収益・設備投資見通し	8

**1. 景況判断** — 全産業の現状判断は「上昇」超  
31年1-3月期は「下降」超に転じる見通し

○ **現状**

全産業では「上昇」超に転じている。

【規模別】

- ・大企業、中堅企業では「上昇」超幅が拡大している。
- ・中小企業では「上昇」超に転じている。

【業種別】

- ・製造業では「上昇」超幅が拡大している。
- ・非製造業では「上昇」超に転じている。

○ **先行き見通し**

全産業では31年1-3月期は「下降」超に転じ、31年4-6月期は「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。

【規模別】

- ・大企業では31年1-3月期は「上昇」超幅が縮小し、31年4-6月期は「下降」超幅が拡大する見通しとなっている。
- ・中堅企業では31年1-3月期は「上昇」超幅が縮小するものの、31年4-6月期は「上昇」超幅が拡大する見通しとなっている。
- ・中小企業では31年1-3月期は「下降」超に転じ、31年4-6月期は「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。

【業種別】

- ・製造業では31年1-3月期は「下降」超に転じるものの、31年4-6月期は「上昇」超に転じる見通しとなっている。
- ・非製造業では31年1-3月期は「下降」超に転じ、31年4-6月期は「下降」超幅が拡大する見通しとなっている。

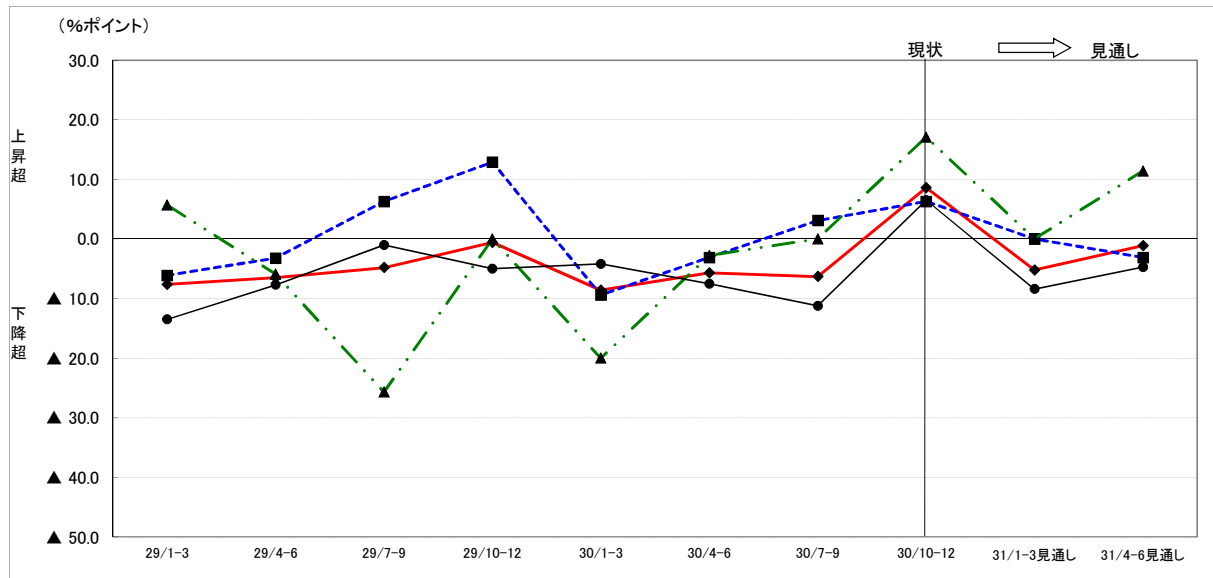
**景況判断BSI（原数値）**

（『上昇』-『下降』回答企業数構成比：%ポイント）

区 分		前回調査	現 状	見 通 し	
		30年7-9月	30年10-12月	31年1-3月	31年4-6月
全 産 業		▲ 6.3	( 9.1) 8.6	( 4.0) ▲ 5.2	▲ 1.1
規 模 別	大 企 業	3.1	( 3.1) 6.3	( 9.4) 0.0	▲ 3.1
	中 堅 企 業	0.0	(13.9) 17.1	( 8.3) 0.0	11.4
	中 小 企 業	▲ 11.2	( 9.3) 6.5	( 0.9) ▲ 8.4	▲ 4.7
業 種 別	製 造 業	3.2	( 7.9) 14.3	( 3.2) ▲ 9.5	3.2
	非 製 造 業	▲ 11.6	( 9.8) 5.4	( 4.5) ▲ 2.7	▲ 3.6

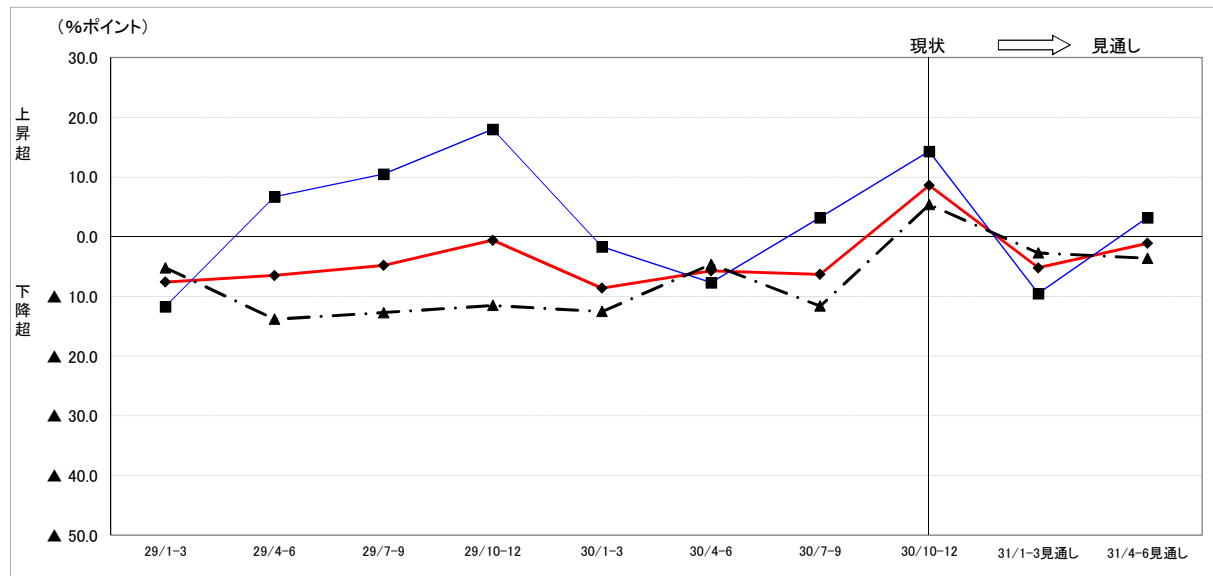
（注）（ ）書きは前回（30年7-9月期）調査時見通し。

## 【規模別景況判断BSIの推移(原数値)】



	29/1-3	29/4-6	29/7-9	29/10-12	30/1-3	30/4-6	30/7-9	30/10-12	31/1-3見通し	31/4-6見通し
◆— 全産業	▲ 7.6	▲ 6.5	▲ 4.8	▲ 0.6	▲ 8.6	▲ 5.7	▲ 6.3	8.6	▲ 5.2	▲ 1.1
■- - 大企業	▲ 6.1	▲ 3.2	6.3	12.9	▲ 9.4	▲ 3.1	3.1	6.3	0.0	▲ 3.1
▲- ·- 中堅企業	5.7	▲ 5.9	▲ 25.7	0.0	▲ 20.0	▲ 2.8	0.0	17.1	0.0	11.4
●— 中小企業	▲ 13.5	▲ 7.7	▲ 1.0	▲ 5.0	▲ 4.2	▲ 7.5	▲ 11.2	6.5	▲ 8.4	▲ 4.7

## 【業種別景況判断BSIの推移(原数値)】



	29/1-3	29/4-6	29/7-9	29/10-12	30/1-3	30/4-6	30/7-9	30/10-12	31/1-3見通し	31/4-6見通し
◆— 全産業	▲ 7.6	▲ 6.5	▲ 4.8	▲ 0.6	▲ 8.6	▲ 5.7	▲ 6.3	8.6	▲ 5.2	▲ 1.1
■— 製造業	▲ 11.7	6.7	10.5	18.0	▲ 1.7	▲ 7.7	3.2	14.3	▲ 9.5	3.2
▲- ·- 非製造業	▲ 5.2	▲ 13.8	▲ 12.7	▲ 11.5	▲ 12.5	▲ 4.6	▲ 11.6	5.4	▲ 2.7	▲ 3.6

## 2. 雇用 — 全産業は「不足気味」超

### ○ 現状

全産業では「不足気味」超幅が拡大している。

#### 【規模別】

- ・大企業、中小企業では「不足気味」超幅が拡大している。
- ・中堅企業では「不足気味」超幅が縮小している。

#### 【業種別】

- ・製造業、非製造業ともに「不足気味」超幅が拡大している。

### ○ 先行き見通し

全産業では期を追って「不足気味」超幅が縮小する見通しとなっている。

#### 【規模別】

- ・大企業では31年3月末は「不足気味」超幅が拡大するものの、31年6月末は「不足気味」超幅が縮小する見通しとなっている。
- ・中堅企業、中小企業では期を追って「不足気味」超幅が縮小する見通しとなっている。

#### 【業種別】

- ・製造業、非製造業ともに期を追って「不足気味」超幅が縮小する見通しとなっている。

## 従業員数判断BSI（原数値）

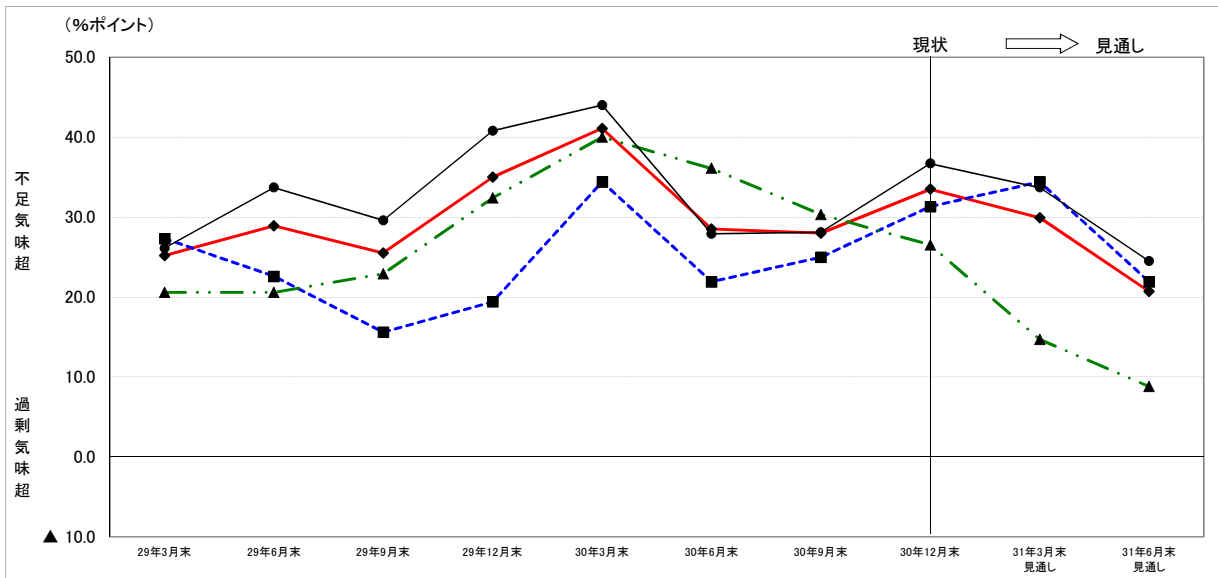
（『不足気味』－『過剰気味』回答企業数構成比：％ポイント）

区 分		前回調査	現 状	見 通 し	
		30年9月末	30年12月末	31年3月末	31年6月末
全 産 業		28.0	(27.3) 33.5	(24.8) 29.9	20.7
規 模 別	大 企 業	25.0	(31.3) 31.3	(21.9) 34.4	21.9
	中 堅 企 業	30.3	(27.3) 26.5	(27.3) 14.7	8.8
	中 小 企 業	28.1	(26.0) 36.7	(25.0) 33.7	24.5
業 種 別	製 造 業	34.5	(27.6) 35.0	(22.4) 28.3	18.3
	非 製 造 業	24.3	(27.2) 32.7	(26.2) 30.8	22.1

（注） 1. ( ) 書きは前回（30年7-9月期）調査時見通し。

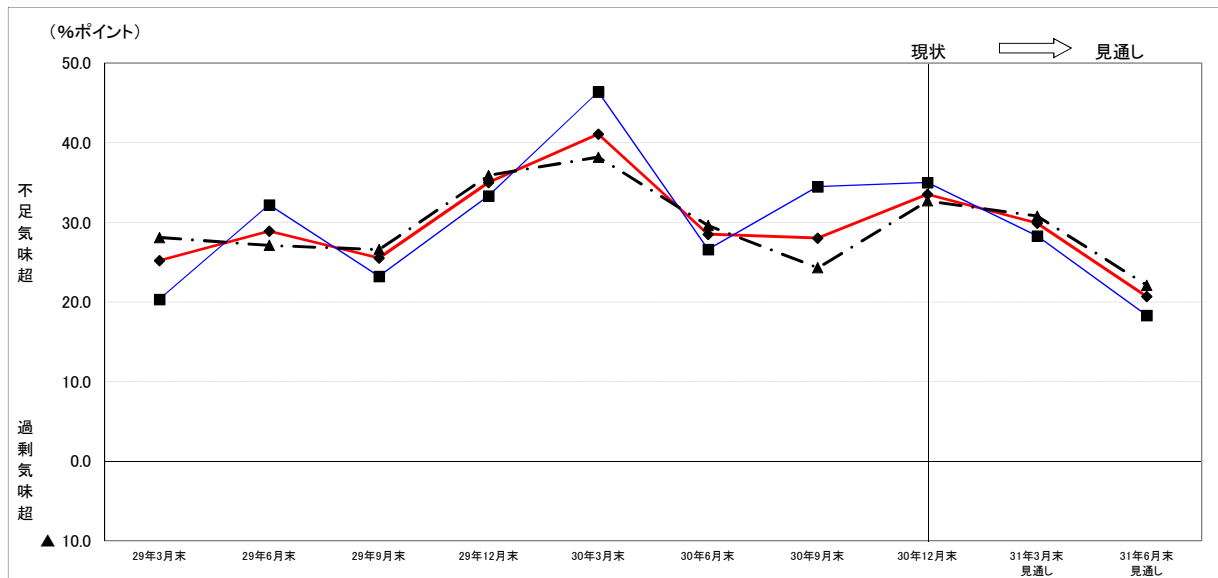
2. 回答社数 164社（うち製造業 60社、非製造業 104社）

## 【規模別従業員数判断BSIの推移(原数値)】



	29年3月末	29年6月末	29年9月末	29年12月末	30年3月末	30年6月末	30年9月末	30年12月末	31年3月末 見通し	31年6月末 見通し
◆ 全産業	25.2	28.9	25.5	35.0	41.1	28.5	28.0	33.5	29.9	20.7
■ 大企業	27.3	22.6	15.6	19.4	34.4	21.9	25.0	31.3	34.4	21.9
▲ 中堅企業	20.6	20.6	22.9	32.4	40.0	36.1	30.3	26.5	14.7	8.8
● 中小企業	26.1	33.7	29.6	40.8	44.0	27.9	28.1	36.7	33.7	24.5

## 【業種別従業員数判断BSIの推移(原数値)】



	29年3月末	29年6月末	29年9月末	29年12月末	30年3月末	30年6月末	30年9月末	30年12月末	31年3月末 見通し	31年6月末 見通し
◆ 全産業	25.2	28.9	25.5	35.0	41.1	28.5	28.0	33.5	29.9	20.7
■ 製造業	20.3	32.2	23.2	33.3	46.4	26.6	34.5	35.0	28.3	18.3
▲ 非製造業	28.1	27.1	26.6	35.9	38.2	29.6	24.3	32.7	30.8	22.1

### 3. 売上高（電気・ガスを除く）—— 30年度下期は増収見込み 30年度通期は増収見込み

#### ○30年度下期

全産業では5.3%の増収見込みとなっている。

- ・規模別にみると、大企業、中堅企業では増収見込み、中小企業では減収見込みとなっている。
- ・業種別にみると、製造業、非製造業ともに増収見込みとなっている。

#### ○30年度通期

全産業では4.0%の増収見込みとなっている。

- ・規模別にみると、いずれの規模においても増収見込みとなっている。
- ・業種別にみると、製造業、非製造業ともに増収見込みとなっている。

（対前年同期増減率、単位：％）

区 分		30年度見込み	30年度見込み	
			上 期	下 期
全 産 業		( 2.9) 4.0	( 1.4) 2.7	( 4.5) 5.3
規 模 別	大 企 業	( 3.4) 4.1	( 1.2) 1.2	( 5.7) 7.0
	中 堅 企 業	( 3.6) 5.3	( 4.3) 7.4	( 3.0) 3.3
	中 小 企 業	(▲2.2) 1.0	(▲3.2) 5.0	(▲1.3) ▲2.5
業 種 別	製 造 業	( 3.3) 3.8	( 4.2) 4.9	( 2.4) 2.8
	非 製 造 業	( 2.6) 4.3	(▲1.2) 0.7	( 6.6) 8.0

（注）1. 金融・保険業については、調査対象外。電気・ガスを除く。

2. 回答社数 114 社（うち製造業 44 社、非製造業 70 社）

3. ( ) 書きは前回（30年7-9月期）調査結果。



#### 4. 経常利益（電気・ガス、金融・保険業を除く）—— 30年度下期は減益見込み 30年度通期は減益見込み

##### ○30年度下期

全産業では20.8%の減益見込みとなっている。

- ・規模別にみると、いずれの規模においても減益見込みとなっている。
- ・業種別にみると、製造業、非製造業ともに減益見込みとなっている。

##### ○30年度通期

全産業では15.2%の減益見込みとなっている。

- ・規模別にみると、いずれの規模においても減益見込みとなっている。
- ・業種別にみると、製造業では減益見込み、非製造業では増益見込みとなっている。

（対前年同期増減率、単位：％）

区 分		30年度見込み	30年度	
			上 期	下 期
全 産 業		(▲17.5) ▲15.2	(▲21.5) ▲11.9	(▲10.8) ▲20.8
規 模 別	大 企 業	(▲20.3) ▲17.9	(▲23.4) ▲14.2	(▲14.2) ▲25.0
	中 堅 企 業	(▲6.8) ▲2.5	(▲13.7) 1.8	(0.5) ▲7.0
	中 小 企 業	(▲6.5) ▲15.9	(0.1) ▲8.9	(▲10.9) ▲20.4
業 種 別	製 造 業	(▲33.6) ▲26.8	(▲40.8) ▲27.7	(▲24.2) ▲25.7
	非 製 造 業	(4.5) 0.9	(▲0.3) 5.5	(16.4) ▲10.5

（注）1. 電気・ガス、金融・保険業を除く。

2. 回答社数 112 社（うち製造業 44 社、非製造業 68 社）

3. ( ) 書きは前回（30年7-9月期）調査結果。

## 5. 設備投資 — 30年度下期は減少見込み 30年度通期は減少見込み

### ○30年度下期

全産業では2.7%の減少見込みとなっている。

- ・規模別にみると、大企業では減少見込み、中堅企業、中小企業では増加見込みとなっている。
- ・業種別にみると、製造業、非製造業ともに減少見込みとなっている。

### ○30年度通期

全産業では7.9%の減少見込みとなっている。

- ・規模別にみると、大企業では減少見込み、中堅企業、中小企業では増加見込みとなっている。
- ・業種別にみると、製造業では増加見込み、非製造業では減少見込みとなっている。

(対前年同期増減率、単位：%)

区 分		30年度見込み		
			上 期	下 期
全 産 業		(▲ 4.3) ▲ 7.9	(▲ 2.0) ▲ 13.7	(▲ 6.1) ▲ 2.7
規 模 別	大 企 業	(▲ 2.5) ▲ 12.1	(▲ 3.7) ▲ 19.3	(▲ 1.4) ▲ 6.0
	中 堅 企 業	(▲ 20.4) 1.1	(▲ 6.9) ▲ 7.3	(▲ 30.5) 9.6
	中 小 企 業	( 19.3) 119.0	( 153.0) 161.7	(▲ 41.8) 75.4
業 種 別	製 造 業	( 2.1) 1.9	( 18.4) 7.1	(▲ 10.7) ▲ 2.5
	非 製 造 業	(▲ 14.1) ▲ 23.0	(▲ 31.3) ▲ 44.8	( 1.3) ▲ 3.1

- (注) 1. ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く。  
2. 回答社数 123社 (うち製造業 44社、非製造業 79社)  
3. ( ) 書きは前回 (30年 7-9月期) 調査結果。

## 6. 来年度の企業収益・設備投資見通し

### ○31 年度売上高見通し

全産業では「増加」が「減少」を上回っている。

- ・規模別にみると、いずれの規模においても「増加」が「減少」を上回っている。

### ○31 年度経常利益見通し

全産業では「減少」が「増加」を上回っている。

- ・規模別にみると、大企業、中堅企業では「増加」が「減少」を上回っており、中小企業では「減少」が「増加」を上回っている。

### ○31 年度設備投資見通し

全産業では「減少」が「増加」を上回っている。

- ・規模別にみると、大企業、中小企業では「減少」が「増加」を上回っており、中堅企業では「増加」と「減少」が同じ割合となっている。

(回答社数構成比：%)

区分	増加	増加		今年度 並み	減少	減少		不明		
		(10%以上)	やや増加			やや減少	(10%以上)			
売上高	全産業	31.8	5.3	26.5	39.4	17.4	14.4	3.0	11.4	
	規模別	大企業	31.8	4.5	27.3	59.1	4.5	4.5	0.0	4.5
		中堅企業	40.7	7.4	33.3	33.3	7.4	7.4	0.0	18.5
		中小企業	28.9	4.8	24.1	36.1	24.1	19.3	4.8	10.8
経常利益	全産業	22.4	4.2	18.2	41.3	25.2	19.6	5.6	11.2	
	規模別	大企業	27.5	3.4	24.1	55.2	10.3	10.3	0.0	6.9
		中堅企業	26.7	10.0	16.7	43.3	13.3	13.3	0.0	16.7
		中小企業	19.1	2.4	16.7	35.7	34.5	25.0	9.5	10.7
設備投資	全産業	13.3	6.3	7.0	45.5	16.1	8.4	7.7	25.2	
	規模別	大企業	17.2	3.4	13.8	51.7	20.6	10.3	10.3	10.3
		中堅企業	13.4	6.7	6.7	53.3	13.4	6.7	6.7	20.0
		中小企業	11.9	7.1	4.8	40.5	15.4	8.3	7.1	32.1

(注) 1. 売上高は金融・保険業を含まない。

2. 端数処理の関係により、「増加」+「今年度並み」+「減少」+「不明」=100にならない場合がある。

3. 回答社数 売上高 132社、経常利益 143社、設備投資 143社

1. 本調査結果に関する問い合わせは下記へお願いします。

財務省東海財務局 岐阜財務事務所 財務課

TEL (058) 247 - 4112

2. 本調査結果の概要は下記ホームページでもご覧頂けます。

ホームページ=<http://tokai.mof.go.jp/gifu.htm>